

公表日

令和 8年 2月 26日

事業所名

こぼんはうさくら 中津口教室

保護者等数(児童数) 7名

回収数 7件(割合100%)

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6	1			活動スペースは十分に確保されており、子供が安心して体を動かせる環境が整っていると感じられます。	お子様が過ごしやすい環境を維持向上していきます。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7					退職等に備えて、今以上に余裕をもった人員確保に努めます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7					引き続き、お子様にとって分かりやすい環境設定を心掛けます。また、個々に合わせた視覚支援を行います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7					毎日の清掃、消毒を徹底しております。活動に応じて机を移動するなど、環境を整えています。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7				子どもの特性をよく理解し、それに応じた専門的な支援が行われていると感じています。個々の成長段階に合わせた対応が丁寧です。	お子様に対しての気付きを職員間で共有し、支援内容を考えております。今後も職員の専門性をより一層高め、支援に反映させてまいります。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7						
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7				子どもの状況や保護者の意向を踏まえ、丁寧に個別支援計画が作成されていると感じます。	職員間でお子様についての気付きを共有した上で、保護者様へモニタリングの説明を行っております。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7					お子様の成長には、お子様同士の力が一番の糧になると考えております。引き続き、お子様や保護者様のニーズを中心に支援計画内容を考案し、安心してご利用いただけるように努力してまいります。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7				個別支援計画に沿った支援が日々行われており、目標に向けた取り組みが継続されていると感じます。	職員間で計画の内容を周知し、計画に沿った支援を行っております。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7					職員間で新たなアイデアを出し合い、様々な種類のプログラムを計画しております。季節のプログラムや外出も取り入れております。	
11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。		1	3	3		今年度はそのような機会を設けられなかったため、来年度はそういったイベントを計画していきたいと思っております。		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7				利用開始時に運営規定や利用負担について丁寧な説明があり、安心して利用を始めることができました。	契約時に説明させていただいております。また、ご意見やご質問等はいつでも受け付けております。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7					お子様へ合った支援計画を考案するために、保護者様にも協力いただき大変感謝しております。今後もその時のお子様へ合った計画案内と支援を提供していきたいと考えております。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	3	1			来年度は、親子イベントなどを計画したいと考えております。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	7					テロポにて、日々のお子様の様子を写真付きでお伝えしております。また、計画の更新時には、直接お話しさせていただき、お子様のご自宅での様子を教えていただいたりしながら共通理解を図っております。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7					送迎時にお話しする機会を設け、何かあればお伝えしております。計画の更新時に面談を行っております。また、保護者様発信での面談の機会を検討しております。よろしく申し上げます。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7					日々、ご自宅での様子などを共有していただき、感謝しております。今後もお子様を安心してお預けいただけるよう、より一層心掛けてまいります。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		2	3	2		保護者同士の交流機会があると更に良いと思います。兄弟向けの取り組みもあれば嬉しいです。	親子で参加できるイベントや、保護者会などの開催を計画していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7					連絡帳において、保護者様と連携することができ、支援に役立てさせていただいております。送迎時にも、お子様の様子についてお話しさせていただいております。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7					保護者の想いや要望をくみ取り、共通理解が図れるように心がけております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	7				毎月、行事予定や活動内容が発信されており、事業所での様子がよく分かります。	毎日の活動は、テロメにて発信させていただいております。また、公式LINEにより、月間スケジュールや、悪天候時の対応などを発信させていただいております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7					個人情報の管理は、徹底して行っております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	2	2		3		マニュアルは、事務室に掲示しておりますので、いつでもご覧いただけます。今後も、防災や感染症についての研修や訓練を行っていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2	1		4	避難訓練等が定期的実施されており、災害時への備えがしっかりなされていると感じます。	教室にて訓練を行っております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7					災害訓練などの実施について、保護者に周知していきたいと思っております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7					怪我や普段とは異なる様子があった際には、保護者様へお伝えしております。今後事故等の発生時には速やかに保護者様への連絡を行うとともに、再発防止に努めます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	7				子どもは安心して通所できている様子です。職員の方々との信頼関係も築いていると感じます。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	7				毎回、通所を楽しみにしており、前向きな気持ちで通えていることを嬉しく思います。	お子様が見せてくれる笑顔や成長に、職員一同感謝しております。お子様が楽しんで通うことができ、成長を感じられるよう、プログラムなどを充実させてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	7				長い間、親子共々大変お世話になり、ありがとうございました。	皆様のご意見に感謝するばかりです。今後楽しみながら参加できる支援内容を考え、実施していきたいと思っております。

公表日

令和 8年 2月 26日

事業所名

こぼんはうすさくら 中津口教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	12		活動スペースと静養スペースを分け、利用定員内であっても過密にならないよう配置を工夫している。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	12		基準を満たすだけでなく、支援の必要度が高い日には加配を行う等、柔軟に対応している。	退職等に備えて、今以上に余裕をもった人員確保に努める。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	12		視覚的スケジュールや写真表示により、見通しを持ちやすい環境を整えている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	12		清潔を保つために害虫駆除を実施している。また、活動後は必ず清掃を行い、食品のゴミは毎日まとめて別に管理している。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	12		クールダウンスペースを確保し、情緒不安時に安心して過ごせる環境を整えている。また、個別支援や面談が行える空間を確保している。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	12		定期的なケース会議や振り返りを実施している。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12		年に1回以上アンケートを実施し、面談時にも意向確認を行っている。	連絡帳や送迎等を利用して、保護者とコミュニケーションを図り、意向等を把握できるように努めていく。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12		会議を開催し、支援内容について意見を出し合っている。会議録を作成し、不参加の職員にも周知している。	終礼や支援会議の際、タイミングが合わずに参加できない職員がいる。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	5	外部研修を活用し、客観的視点を取り入れている。	第三者による外部評価は行ってないため、今後は検討したいと思う。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	12		内部研修や外部研修への参加を推奨している。	研修成果の共有や実践への反映を体系化すると、更に質向上が期待できると考える。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	12		ホームページ上で公開している。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	12		保護者面談を通じて、家庭での様子も踏まえている。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	12		支援に関わる職員からも児童の様子を聞く機会を設け、総合的に検討している。	会議に参加できない職員がいるため、参加できない職員の考えを取り入れていけるようにしていきたいと思う。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	12		スケジュールボードや忘れ物チェック表等を活用し、支援内容を共有して実行している。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	12		確認し、気付きを報告している。	様々な方法でアセスメントすることで、子どものより一層の理解に繋げていきたいと思う。
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	12		本人支援のみならず、家族支援（相談、情報共有）や移行支援（進学・進級、卒業後を見据えた支援）を踏まえて、計画を作成している。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	12		児童の状態とレベルが合うように、意見を出し合う機会を設けている。	実施後の振り返りで改善が必要である。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	12		ホームページやSNSで情報を検索・収集し、児童の状態に応じたプログラム作成に努めている。また、同じ内容でも段階的なレベルアップを推奨している。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	12		個々の特性に応じて、個別課題と集団活動を組み合わせている。	計画内容の周知徹底ができておらず、職員間での偏りがある場合がある。職員間での計画内容や支援内容の周知徹底をしている。
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12		その日の役割分担を決めている。また、配慮が必要な児童の情報を共有している。	今後は、全出勤職員での役割分担の確認ができる方法を検討していく。
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	12		終礼にて当日の気付きや課題を共有し、次回の支援に活かしている。	参加できない職員の気付いた点などを共有できる機会が少ないため、全職員の気付きや支援内容の共有方法を検討していく。

適切な支援の提供	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	12		個別支援時は活動時気になる点や行動記録をノートに記録して保管している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	12		半年に一度、また必要に応じて適宜見直しを行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	11	1	自立支援、創作活動、地域交流、余暇の提供等、複数を組み合わせている。	地域交流の機会が乏しくなりがちなので、外出や地域施設の方を招いての交流の機会を検討していく。
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	12		余暇活動を自分で選択できるよう支援している。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	12		児童の状況を把握している職員が参加し、具体的な情報提供を行っている。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	12		療育センターから保護者を通じて書類記入の依頼があった場合は、提出している。また、学校、お迎えの際に情報を共有している。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	12		下校時刻については、都度月間予定を受け取り、確認している。トラブル発生時の対応についても連絡している。	送迎時間の変更が正確に伝達できていないことがあったため、学校との密なやり取りを一層心掛けていく。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	9	3	事業所内での放課後等デイサービスへの移行が多い。	お子様の日々の変化を共有できていないタイミングもあるため、協力して理解を深めていく。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	10	2	移行事例なし。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	11	1		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	7	5		そのような機会を設けることができなかったため、来年度は企画検討していく。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	8	4		今後は、勉強会等から参加が必要だと考える。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	12		送迎時や連絡帳、面談を通じて、日々の様子を具体的に共有している。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	9	3		現状は行っていないので、来年度は計画し、実施していきたいと思う。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	12		契約時に丁寧な説明を行い、質問の時間を確保している。重要事項説明書を用いて具体的に説明している。	制度上分かりにくい点もあるようなので、その際は繰り返しお伝えするように努めている。全職員が理解を深め、いつでも対応できるように知識向上にも努めていきたいと思う。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	12		面談時に子ども、保護者の意向を丁寧に聞き取り、計画へ反映している。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	12		計画書を提示しながら具体例を交えて説明し、同意を得ている。	状況により、保護者のニーズが変わることがあるので、その都度対応できるように心掛けていく。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	12		相談がある場合（学校での困りごと等）は面談を実施し、助言を行っている。	保護者によって対応を変えていないが、相談しづらい方もいらっしゃると思うので、対応方法を考え、それぞれに合わせた対応ができるようにしていきたいと思う。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	4		開催できていないため、来年度は開催できるように計画していきたいと思う。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	12		苦情内容は職員間で共有し、再発防止に努めている。	保護者からの相談があった場合は、必ず持ち帰るように徹底していきたいと思う。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	12		連絡帳を通して、活動内容を写真付きで発信している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	12		書類の施錠管理を行っている。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12		視覚支援や絵カードを活用し、分かりやすい言葉で説明している。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	5		来年度は開催できるように計画していきたいと思う。

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	12		各種マニュアルを設定し、定期的に訓練を実施している。	保護者への周知が足りていないため、お知らせしていく。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	12		BCPを策定し、避難訓練を実施している。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	12		契約時に健康状態、情報を詳細に確認している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	1	保護者からの申し出に基づく情報を確認している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	12		安全計画を策定し、ヒヤリハットを共有している。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	11	1	訓練実施後は実施報告を行い、家庭での備えについても情報提供している。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	12		終礼にて状況を確認し、共有した上で、再発防止策の検討を行っている。	職員間での共有のタイミングにズレがある場合があるため、周知の方法を検討していく。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	12		虐待防止マニュアルを整備し、定期的に研修を実施している。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	12		身体拘束は禁則禁止であることを全職員へ周知している。	代替手段の検討をより具体化し、未然防止の取り組みを強化する。